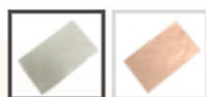


熱源より発生した熱を最大限に水平方向（面方向）へ移動・拡散させた後、垂直方向（厚み方向）に熱伝導させるシートです。

機器内の熱の安定性に貢献します。



製品カタログはこちら

型番	TS05-145
寸法	95mm×145mm×厚さ0.05mm
使用温度範囲	-20℃～120℃
粘着力	7 N/25mm（片面粘着）
JANコード	4524945011113
熱伝導率	200W/m・K 面方向（厚み方向 2.0W/m・K）
体積抵抗率	10 ¹⁰ Ω・cm セラミックス面
粘着力	5.8g/cc

備考

～熱拡散シートの豆知識～

熱拡散シートとは・・・

簡単に言いますと、例えばシートの端に熱源（Hot spot）を設置した場合その熱を反対方向の端に速やかに熱移動させるシートです。

熱源（Hot spot）を中央に設置した場合は、シート上に熱拡散します。

一ヶ所に熱をこもらせずに熱移動・熱拡散させることがポイントです。

その結果、熱源（Hot spot）の温度を速やかに下げることができます。

代表的な使用例は、スマートフォン、タブレットの内部に使われ熱を拡散して放熱する方式です。

製品PR

- **熱源にシートを貼り、熱を逃がしたい放熱体・筐体に密着させ使用します。**
（熱源と放熱体・筐体の間に挟んで使用します。）IT機器内のヒートスポットを緩和し、機器内の熱を安定させることができます。
- 工業製品市場では高価とされるグラファイトシートと同様の働きをしながらも低コストの新材料シートです。
グラファイトシートに比べ、柔軟性があり、作業性に優れております。
構造は、セラミックスと複合金属層ですので、手を汚さず作業できます。
- 複合金属層側に熱伝導粘着シートが貼られており、保護シートを剥がして貼ることができます。
- 使用用途、場所に応じた形状にカットし、使用できます。